

公益社団法人日本青年会議所  
近畿地区協議会会員会議所会員各位

公益社団法人日本青年会議所  
近 畿 地 区 協 議 会  
会 長 平 山 伸 吾

**東日本大震災復興支援事業  
「近畿本気プロジェクト」  
書籍並びにメッセージしおりご提供のお願い**

拝啓 陽春の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

2012年度近畿地区協議会としましては、昨年に引き続き2度に渡り現地にて子どもに笑顔をテーマに復興支援活動を実施いたしました。そんな中、メディアでは伝えられないまだまだ復興にほど遠い地域が多くあり、仮設住宅で余儀なく生活されている方も多く、高齢者の仮設住宅内での孤独死や、子どものストレス増加等の問題がそこにございます。そこで、東北復興支援事業の一環として被災地のコミュニティ形成、仮設住宅内でのストレス解消、宮城県被災地区の状況の更なる把握を目的とし、「近畿本気プロジェクト」と題し定期的な訪問支援事業を開催いたします。

開催にあたり、近畿地区メンバーならびに一般の方々から、被災地の方々へメッセージを添えたしおりと共に書籍を募集いたします。また、書籍は美友青年会議所のご協力のもと、移管いただきました図書館車に搭載し、宮城県被災地内の仮設住宅、学校施設等を配布形式にて運行いたします。

つきましては皆様方に被災地の方々に届ける書籍並びにメッセージしおりのご提供をお願い申し上げます。書籍並びにメッセージしおりを届け、東北地方の1日も早い復興を願うと共に近畿と宮城の絆を育みたいと考えます。急な案内ではございますが何卒ご協力をお願い申し上げます。今後の支援においては、時間の経過と共に移り変わり、柔軟で継続した支援が今も必要とされています。近畿地区協議会では継続した支援活動を進めていく所存であります。

敬具

- |       |  |
|-------|--|
| ●事業名  | 近畿本気プロジェクト～らいぶ博士号に絆を乗せて～   |
| ●実施期間 | 2012年5月下旬 ～ 12月 各月実施予定 ※7月は未定  |
| ●支援場所 | 宮城県内各地（被災地域の仮設住宅や小学校など）  |
| ●活動内容 | 東日本大震災で被災され、仮設住宅で余儀なく生活されている方や被災地の子ども達に対し、メッセージ入りしおりを添えて書籍を贈ります。皆様方から頂戴した書籍並びにメッセージカードは、らいぶ博士号（図書館車）に積み込み、近畿地区協議会災害復興支援委員会のメンバーで被災地域を巡り配布いたします。  |
| ●依頼事項 | <p>書籍並びにメッセージしおりのご提供<br/>各LOM、書籍10冊～20冊程度、しおりは各書籍に対し1つの提供をお願いします。<br/>書籍に関しては子ども向けから大人（高齢者）向けまで幅広くお願いします。<br/>※ 自分が読んで思いで深いものや、被災された方々に是非読んでいただきたい書籍の提供をお願いします。また、しおりには、書籍のおすすめ情報や、その本を選択した理由をメッセージとして記入してください。<br/>※詳しくは次ページ以降における書籍に関する注意事項をご確認願います。</p> |
| ●送り先  | <p>〒524-0021 滋賀県守山市吉身2丁目5-22 社団法人 守山青年会議所事務局<br/>近畿本気プロジェクト係宛<br/>TEL：077-582-5168 FAX：077-582-7046<br/>※恐れ入りますが、送料はご負担願います。</p>   |
| ●募集締切 | 一次募集締切 2012年5月31日(木)※書籍の在庫状況に応じて二次募集を予定しております。   |

お問い合わせは・・・公益社団法人日本青年会議所 近畿地区協議会 災害復興支援委員会  
委員長 村上 龍（京都JC） 090-3273-9221 [ryo-murakami@murabi.net](mailto:ryo-murakami@murabi.net)  
副委員長 河合 芳幸（守山JC） 090-5647-1966 [y.kawai@e-fuga.co.jp](mailto:y.kawai@e-fuga.co.jp)

まで

東日本大震災復興支援事業  
近畿本気プロジェクト  
書籍並びにメッセージしおりご提供の注意事項

誠に急なご案内ではございますが、何卒ご協力をお願いいたします。  
また、集めていただいた書籍、しおりに関しては各LOMにて以下の確認の上ご郵送願います。

- ☆ 書籍に関しては極力新しいものをご用意お願いします。  
書籍に落書きや落丁、破れあるもの、手あかがひどいものなどは避けてください。  
値札などが貼ってある場合は、あらかじめ取っていただけますようお願いいたします。
- ☆ 対象年齢が子どもから大人までできる限り均等になるようにお願いします。  
感動した書籍、趣味につながる書籍、それに付随する小説、コミック類などは可といたします。  
書物の種類は問いませんが、成人向け書籍など贈呈にふさわしくないと判断した場合は、搭載しない場合がございますのでご了承願います。  
また、女性向けの本が不足になる恐れがございます、女性向けの本も視野にいれてご用意いただければ幸いです。
- ☆ 募集対象者並びに冊数に関して  
青年会議所メンバーはもちろんのこと、ご家族、一般の方からもでも構いません。  
但し、各LOMにおいて10～20冊程度に収めていただけますようお願いいたします。
- ☆ 募集者リストの作成  
お届けさせていただきました方からの問い合わせに対応するためにも、リストフォームに各LOMごとで募集者、  
書籍リストの作成いただき、添付の上ご郵送をお願いいたします。手書き、データ作成は問いませんがお控えをお持ちください。
- ☆ しおりに関して  
本のタイトル、その本を薦めたい理由、どのような年齢層の方にお奨めしたいかを必ずご記入願います。  
メッセージに関しては、なぜその本を読んでほしい、どのような思いでその本を贈るかなど、本についての紹介を  
記載してください。

記入例

「〇〇〇」を読んで仕事の成功に繋がった。 「〇〇〇」を子ども時代に読んで面白かった。  
「〇〇〇」を読んで〇〇〇な悩みが解決した。 「〇〇〇」を読んで夢がかなった。 など

その他の以下記入に関しては、任意といたします。

※お名前、住所、年齢（学年）、学校名、会社名、顔写真など個人情報に関わる事項

しおりはラミネート加工を行い、本にはさんで贈呈いたします。飾り付け等を行っていただいても結構です。  
送付の際にラミネート加工もお願いいたしますが、加工が不可の場合は当委員会で加工、カットいたしますのでその  
ままでご郵送していただいて結構です。（別途資料参考願います）

※しおりの作成についての詳細は次ページの資料を参考願います。



被災地に贈りたい本を準備してください。  
自分にとって役立った本や、子どもに読ませて特に印象的だった本など、被災者に何か役立ったり、心の癒しになるような本が望ましいです。



誠に勝手ではありますが、被災地に贈る本に関しては、新しいものをご用意ください。  
落丁や落書きなどがあるもの、明らかに古いと判断できるものは不可。



しおりの作成に必要な備品を準備してください。  
しおりの材質は画用紙など多少厚めのものが望ましいです。  
また、装飾などを施してオリジナルのしおりに作り上げてください。

違う色の紙を重ね合わせ表裏で違う色などもいいと思います。

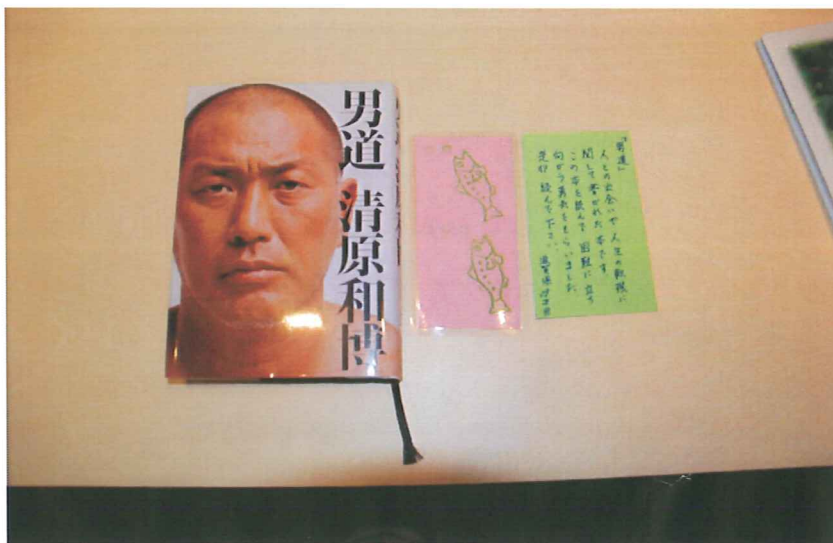


## しおりサンプル

ラミネート加工を行います。  
ラミネートが出ない方はそのままでの状態で結構です。  
(こちらでラミネート加工を行います。)



## しおりサンプル



出来上がったしおりに被災者への本のタイトルとメッセージを記入してください。  
なぜこの本を選んだのか。  
なぜこの本を読んでほしいと思ったのかなどを中心にメッセージを記入してください。

KINKI本気プロジェクト「～らいぶ博士号に夢と絆を乗せて～」書籍リスト

NO	提供者	提供者所属	推奨対象者	書籍名	冊数	しおり ラミネート	備考
例	河合 芳幸	JCメンバー	18歳以上向け	男道 清原和博	1	済	
例	来部 太郎	一般	高齢者向け	フラワーアレンジメント初級編	3	済	地元小学校関係者
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
合計冊数							

※本資料は手書きでもかまいません。郵送の際に添えていただけまうようお願いいたします。

※お控えをお持ちください。

■申込み担当者記入欄

青年会議所

お名前

役職

連絡先

申込み日

年

月

日

ご意見・ご要望があればご記入ください。